

次号は11月2日月曜日に発行いたします。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

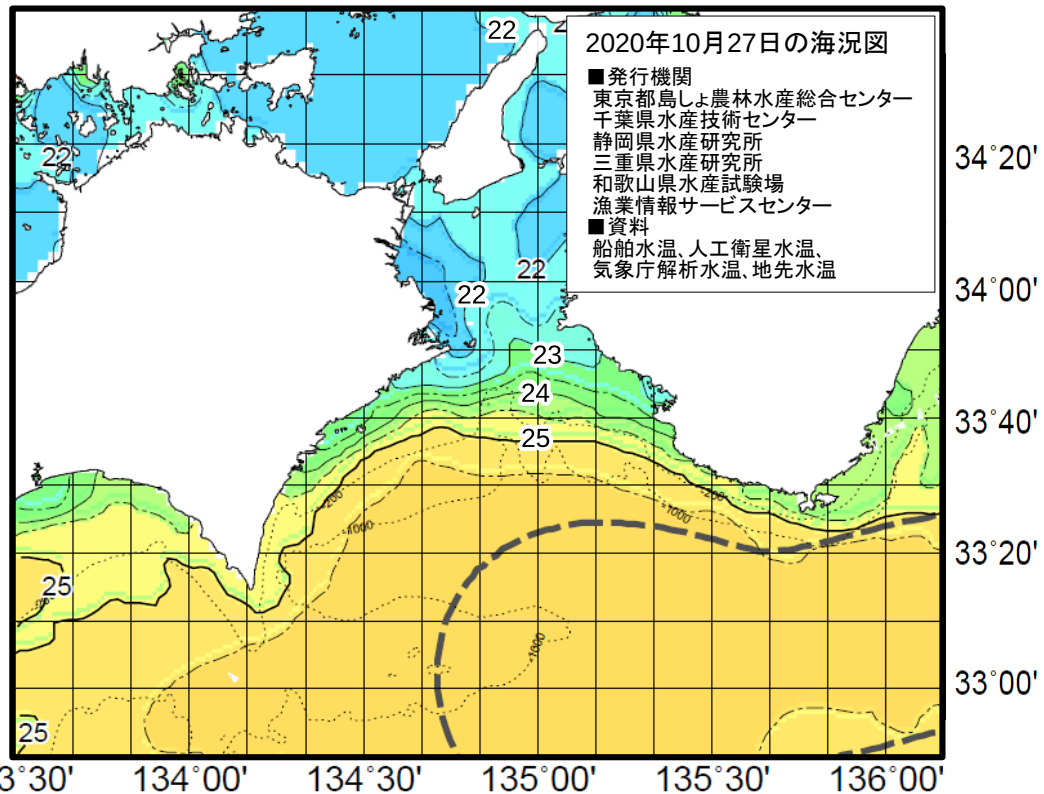
## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

黒潮は、九州東岸から室戸岬沖にかけて「著しく離岸」して流れ、紀伊水道外域の沖合でS字型に北上、潮岬沖では「接岸」して流れている。黒潮の表面水温は25℃～26℃台。

徳島周辺海域の水温は、播磨灘は21℃台、紀伊水道は21℃～22℃台、海部沿岸はおおむね22℃～24℃台、海部沖合は25℃台となっている。

※海況図中の---は黒潮北縁。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

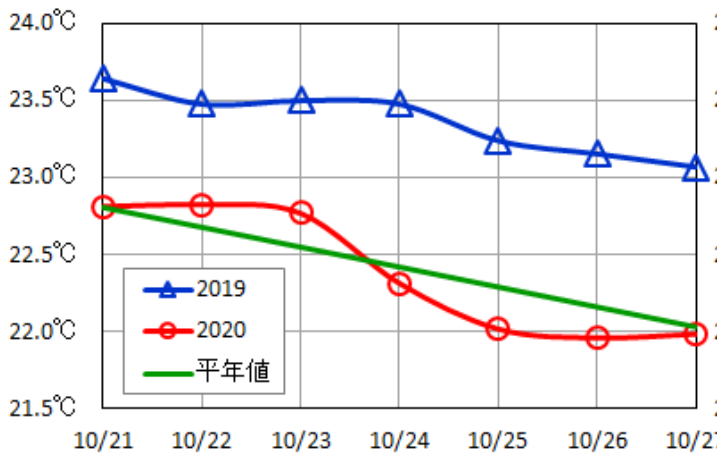
### 2. 地先水温(2020年10月21日～10月27日)

地先水温が下がっていく時期となっている。

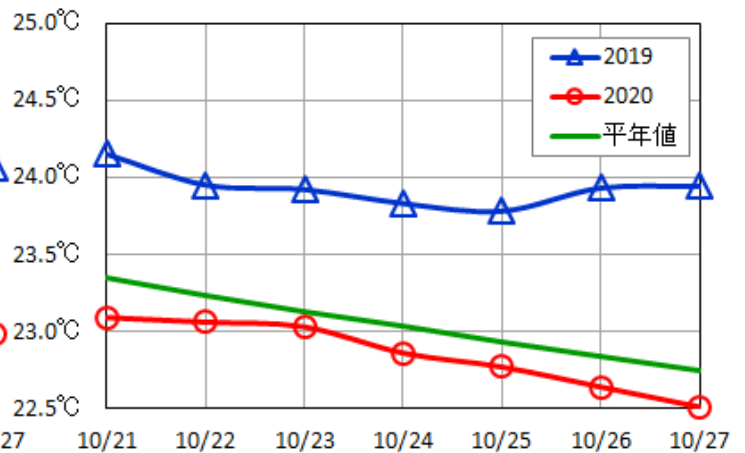
鳴門地区の水温は「平年並み」で、22.8℃から22.0℃に低下した。

日和佐地区の水温は「平年並み」で、23.1℃から22.5℃に低下した。

#### 鳴門地区



#### 日和佐地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2018年の平滑平均値

### 3. 週間予報(10月28日～11月2日)

黒潮は、室戸岬沖では「著しく離岸」、潮岬沖では「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区、日和佐地区とも「平年並み」で推移する見込み。

**漁況** 2020年10月19日～10月25日

**1. 紀伊水道（標本漁協：3）**

船びき網では、シラスが増えて18.8ト水揚げされた。

延縄では、サワラが増えて2kg級主体に5ト、タチウオが増えて特大主体に1.1ト、シマフグが大きく増えて0.3ト水揚げされた。

建網では、カワハギが減って大主体に0.5ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが増えて0.9ト、ブリが減ってつばす級主体に0.8ト、ウスバハギが0.5ト、カンパチが大主体に0.3ト、マルアジが減って小主体に0.2ト水揚げされた。

底びき網では、えそ類が大きく増えて1.2ト、ハモが減って中主体に0.6ト、クマエビが大きく増えて0.2ト、いとより類が増えて0.2ト水揚げされた。

**2. 海部沿岸（標本漁協：4）**

釣りでは、カツオが大きく減って1.4ト、タチウオが増えて0.7ト水揚げされた。

小型定置網では、マルアジが大きく増えて小小主体に0.9ト、マアジが減って小小主体に0.2ト水揚げされた。

**漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	75	シラス	18,750	250		↗
	延縄	70	サワラ	4,988	71	2kg級主体	↗
		26	タチウオ	1,066	41	特大主体	↗
		43	シマフグ	304	7		↗↗
	建網	58	カワハギ	462	8	大主体	↘
	小型定置網	17	マアジ	898	53		↗
		16	ブリ	823	51	つばす級主体	↘
		15	ウスバハギ	479	32		→
		14	カンパチ	273	19	大主体	→
		13	マルアジ	207	16	小主体	↘
	底びき網	20	えそ類	1,156	58		↗↗
		11	ハモ	568	52	中主体	↘
		19	クマエビ	231	12		↗↗
		19	いとより類	226	12		↗
海部沿岸	釣り	2	カツオ	1,352	676		↘↘
		23	タチウオ	705	31		↗
	小型定置網	11	マルアジ	879	80	小小主体	↗↗
		13	マアジ	233	18	小小主体	↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘